

情報提供日	2026 年(令和 8 年) 8 月 4 日
問い合わせ先	明石市消防局 警防課 (担当：三品・穂原) TEL:078-918-5941 (内線:7453)

報道機関各位

2026年上半期災害出動状況をお知らせします

1 前年との比較

		2026年上半期	2025年上半期	増減数
(1)	119 番通報件数	11,611件	12,988 件	－1377件
(2)	火災出動件数	40 件	25 件	＋15 件
(3)	救急出動件数	8,647 件	9,284 件	－637 件
(4)	救助出動件数	136 件	122 件	＋14 件
(5)	その他の出動件数	834 件	795 件	＋39 件

2 各件数の詳細

(1) 119 番による通報件数

全通報件数のうち、救急出動に関する通報が一番多く、7,967 件で、全体の 68.6% を占めています。また、医療問合せ 440 件、間違い 921 件など、緊急性の無い通報が全体の約 22%あります。

(2) 火災出動

火災種別で最も多いのは、「建物火災」25 件（前年同期比 8 件増）、次いで「その他の火災」11 件（前年同期比 7 件増）となっています。

判明している出火原因のうち、最も多いのが「電気機器」で 6 件、次いで「こんろ」と「配線機器」と「放火」で共に 5 件となっています。

(3) 救急出動

出動件数の事故種別で最も多いのは、「急病」5,458 件（前年同期比 503 件減）、次いで「一般負傷」1,513 件（前年同期比 115 件減）となっています。

救急搬送人員（7,496 人）のうち軽症者は 3,847 人（前年同期比 255 人減）で、全体の 51.3%、高齢者（65 歳以上）が、4,796 人（前年同期比 289 人減）で、全体の 64.0% を占めています。

(4) 救助出動

出動件数の事故種別で最も多いのは、「その他の事故」で 75 件（前年同期比 14 件増）、次いで「建物等による事故」34 件（前年同期比 5 件減）となっています。

救助人員は「建物等による事故」の 22 人が最も多く、全体の 52.4%を占めています。

(5) その他の出動

その他災害の種別で最も多いのは、「P A 出動」（救急支援出動）591 件（前年同期比 31 件増）で、全体の 70.9%を占めています。